



こんにちは。勝浦町地域おこし協力隊の坂上です。日が長くなり、少し暖かいと感じる日が多くなりましたね。今月号はイベント報告と展示物完成のお知らせ、化石のクリーニングの方法などについてご紹介します。

小松島西高校（勝浦校）1年生・恐竜学習

小松島西高等学校勝浦校の1年生に恐竜学習として化石発掘体験、化石のレプリカ作り、勝浦町の化石の授業を行いました。長時間の授業でしたが、みなさん熱心に取り組んでくれました。化石について楽しんで学んでもらえていたら嬉しいです。



▲化石発掘体験の様子



▲化石のレプリカ作りの様子

展示物完成

ビッグひな祭り恐竜コーナーの展示物が完成しました。これは約1億3000万年前に勝浦町にいたヘテロプチコダスという淡水性のサメです。特徴的な丸い歯を使って貝などを砕いて食べていました。



古生物クイズ

勝浦町で見つかるサメはどこに生息していた？ ※答えは紙面右下

A 川

B 海

古生物豆知識

化石クリーニングの方法

化石クリーニングとは

化石を岩石から取り出す作業のこと

道具類

パラロイド
化石を壊れにくくするために使う

デザインナイフ
岩石を細かく削りたい時に使う

エアスクライバー
岩石を削る時に使う



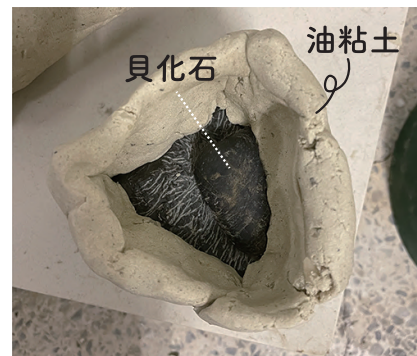
1 顕微鏡をのぞきながらエアスクライバーで岩石を削る



化石を削らないよう慎重に岩石だけを削っていきます

布袋クッションとして使う

2 化石の表面が出せたら周囲を油粘土で覆う



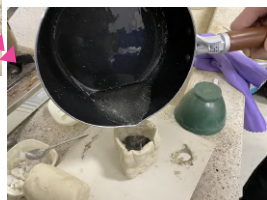
貝化石

油粘土

3 カーボワックス（冷えると固化する樹脂）を注ぐ



◀固形のカーボワックスを温めてとくす



2 で作った油粘土の型に流し込む▶

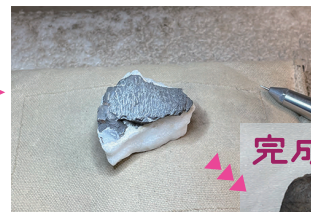
4 樹脂が固まったら化石が入っている場所に印をつける



樹脂は化石を保護するために使います

▲化石は樹脂が固まると見えなくなるので、大まかな位置を把握するために印をつけます

5 粘土を外して反対側から削り進めていき、化石の裏面も出していく



◀表面と同様に裏面からも慎重に削ります

完成

上の写真とは別の貝ですが、岩石を全て取り除くとこんな感じになります▶

